

【公2】公的団体等の体験教室、実験講座への助成事業

令和7年度 公的団体等の体験教室、実験講座への助成申込一覧

審査日：令和7年6月5日(木) 10:00～13:00 於:ホテルメトロポリタン秋田

	応募団体名	代表者名	住 所	事業概要と事業目的及び使途内容	助成申請金額	審査結果	助成金決定金額
1	秋田県教育研究会 理科部会	部会長 加賀谷朋博	〒010-1618 秋田市新屋松美が丘北 町14番1号 秋田市立勝平小学校内 018-823-5600	小・中・高等学校の児童・生徒が理科に係る研究成果について発表する機会を提供し、自主的な研究活動の拡大を図るとともに、児童生徒の「科学する心」の育成に資する。 ・運営費(図書カード・事務費・通信費他) ・発表要旨製本費	46.4万円	認定	46.4万円
2	博士教員教育 研究会	大沼 克彦	〒014-0054 大仙市大曲金谷町26番 9号 0187-63-2257	秋田県内の高校生を対象として、科学にに対して十分な興味と知識を持たせ、ディスカッション能力を身につけた優秀な人材育成のため、「サイエンス・リサーチ・カンファレンス」と「博士号教員研究アドバイス」、「科学の甲子園秋田県代表チーム全国大会強化支援」を事業の柱として研究発表大会活動を行っている。 ・運営費 ・開催事業費	29万円	認定	29万円
3	WRO秋田県中央地区予選会実行委員会	実行委員長 青木 和夫	〒018-0402 にかほ市平沢字宝田4-1 0184-32-3150	次代を担う小・中学生の科学に対する情熱・チャレンジ精神を育てるため、ロボット教室および大会を開催し、先端技術に触れながら科学の楽しさを体験活動により理科教育の活性化と児童生徒に夢と目標を与えることを目的としています。 ・運営費 ・開催事業費	20万円	認定	20万円
4	秋田県顕彰事業 実行委員会	委員長 辻田 豊英	〒010-8572 秋田市山王三丁目1番 1号 秋田県庁第二庁舎3階 秋田県産業労働部地域 産業振興課内 018-860-2246	この発明展は、県民の発明工夫に対する関心を高めるとともに、次代を担う児童生徒に発明工夫の楽しさと創作する喜びを体得させ、豊かな観察力と創造力を養う目的として開催するものです。 ・発明展の表彰楯5台	10万円	認定	10万円
5	NPO法人あきた 理科史料室	代表 佐藤 和博	〒017-0878 大館市川口字十三森 95-6 0186-49-2609	本史料室は、科学とその技術を正しく青少年に継承するために、秋田県の小中高校生を対象に「子ども科学教室」と「高校科学クラブ交流発表会・科学後援会」支援を実施してきた。本申請事業は、従来手薄であった中学、高校生を対象にして、次世代の「科学・技術」と「ものづくり」を担える青少年の育成を目指し、科学・技術の「重要性」とそれを学ぶ「こころがけ」を「面白く」体験して貰う場を提供するものである。 ・交流活動費(会場使用料他) ・科学教室教材費	9万円	認定	9万円
6	NPO法人ソーシャ レックドローンレー スチャンピオンシッ プ実行委員会	渡邊 義典	〒014-0034 大仙市大曲住吉町1-73 -22 090-7934-8840	ドローン活用に関する研究が進み、その利活用が多岐にわたって広がり身近な存在となりつつあります。子どもたちがドローンを学ぶ機会をさらに広げるため、ドローン教室とレースを開催し多くの子供たちにドローンに親しみ、地域に必要な有能な技術者として、将来、秋田に定着してくれるよう活動を継続する。 ・運営費 ・開催事業費	10万円	認定	10万円
7	秋田無線部会	藤原 浩樹	〒014-0204 大仙市清水字沖郷南田 105 090-4135-8895	近年、全国的に「理科離れ」が指摘されており、ものづくりや技術分野に興味を持つ子どもたちが減少している。特に、日本の産業や経済を支える理工系人材の育成は喫緊の課題であり、地域の将来を見据えても、理工分野への関心を高める取り組みが強く求められている。かつて子どもたちの身近にあったトランシーバー遊びやラジオ工作、ラジコンなど、無線技術に触れる機会は、近年では大きく減少している。本教室では、子どもたちが電波の伝搬特性や通信の仕組みを体験的に学ぶ事機を提供する。 ・運営費 ・開催事業費	10万円	認定	10万円

8	大仙市立横堀小学校	伊藤 昭光	〒014-0114 大仙市福田字穴沢4 0187-69-2111	令和8年度に創立150周年を迎える。今年度は「プレ150周年」と位置づけ、来年度の向け様々な記念学習活動や制作活動を行っていく。地域との結びつきが強く、教育活動に地域の方の協力を頂いている。そんな地域の方へ「科学技術のすごさ」「ものづくりの楽しさ」を味わって頂く。子どもにとっても地域住民にとっても良い150周年としたい。 ・運営費 ・開催事業費	10万円	認定	10万円
				合 計	144.4万円		144.4万円